

第35回 樹木医対象講座 リモート配信&リアル講座プログラム

テーマ：「森林の生態」

開催日時：令和8年5月16日（土） 13：30～16:45

森林がもたらす多面的な機能が国際的に注目され、ネイチャーポジティブや30by30といった、世界で推進されている取り組みにおいて重要な位置づけになっています。

今回は森林生態学研究の第一人者である、竹内先生と曾根先生を会場にお招きし、熱帯雨林や日本の森林の生態系についてお話頂きます。森林や樹木に最前線で対峙する樹木医にとって、その生態系について学ぶ貴重な機会となります。

なお、今回の講座は、日本樹木医会大阪府支部とNPO おおさか緑と樹木の診断協会の定期総会の後に開催されます。そのため、総会会場となる谷町センタービル会議室でのリアル参加とZoomによるリモート参加の併用となります。申し込みの際はご注意ください。

主催：（一社）日本樹木医会大阪府支部、NPO おおさか緑と樹木の診断協会

開催日時：令和8年5月16日（土）13:30～16:45

開催場所：谷町センタービル1階会議室（大阪府中央区谷町2丁目4-5）

開催方法：Zoomでのリモート開催と会場でのリアル参加の併用開催

樹木医CPD：3単位申請中

対象：日本樹木医会所属樹木医、NPO おおさか緑と樹木の診断協会員

参加費：無料

○リモート(Zoom)参加者の申し込み方法：次よりお申込みください（定員100名）

○谷町センタービル会議室でリアル参加希望の会員の皆様（定員50名）

午前中に開催される（一社）日本樹木医会大阪府支部とNPO おおさか緑と樹木の診断協会の総会后、お昼休みをはさみ開催されます。リアル参加をご希望の方も、次より申込下さい。当日は昼食をすませて会場にお越しください。

<https://kokc.jp/e/f340c560545263639bcac1cbf7d65c33/>

*申し込みの際、会場でのリアル参加かリモート参加かを選択ください。

*講座終了後（17時～）に交流会を開催致します。交流会参加の方は申込をお願いします。

参加費3,000円程度の子定。

○リアル参加会場 谷町センタービル（1階会議室）所在



大阪府中央区谷町2丁目4-5

●谷町四丁目駅

4番出口より徒歩2分（約150m）

●天満橋駅

徒歩約7分（約450m）

<プログラム>

（*Zoom への入室は 13:20 過ぎからとなります。）

13:30 - 15:00 【講座No.82】

「豊かな熱帯雨林の生物多様性と人間社会 –ボルネオ島を例に–」

森林生態学を専門とし、東南アジアと日本の森林で生物多様性や生態系サービス、人為的な活動や気候変動の影響に関する研究を行って来られた竹内先生に、熱帯雨林に関して講演頂きます。

熱帯雨林は世界で最も豊かな生物多様性を有する森林です。当講座ではボルネオを事例に、その生態系構造や生物相の特徴、地域社会による伝統的利用について解説頂くと共に、森林劣化の現状と課題を概観しつつ、森林と人間の持続的な関係のあり方を考察頂きます。

大阪公立大学理学研究科生物学専攻 教授 竹内やよい

15:15 - 16:45 【講座No.83】

「森林生態系の攪乱が引き起こす波及効果」

森林総研や鹿児島大学で、カシノナガキクイムシやマツノマダラカミキリをはじめ、多くの昆虫や動物と森林生態系の関係を幅広いテーマで研究を展開されてきた曾根先生にお話し頂きます。

野生動物や昆虫、微生物などにより引き起こされる森林生態系の攪乱は、当事者以外の生物に対しても、重大な影響を及ぼすことがあります。シカによる食害が引き起こす他の昆虫や動物に対する波及効果を中心に、いくつかの例を紹介頂きます。

元・鹿児島大学農学部 教授 曾根晃一